



AVENUE

SAPPORO MINAMISANJO HOSPITAL

発行／社会医療法人北海道恵愛会 札幌南三条病院

〒060-0063／札幌市中央区南3条西6丁目

TEL 011-233-3711(代表) FAX 011-233-1415

URL <https://www.minamisanjo-hp.jp/>

社会医療法人北海道恵愛会の基本理念

『専門性と質の高い医療を通じ、地域の発展に寄与する』

札幌南三条病院の基本理念

『肺がんの診療を中心に専門性の高い有効な医療を提供する』

『患者さんの意思を尊重し、安全で安心のできる人間味豊かな医療を行う』

札幌南三条病院の基本方針

1. 肺がんにおける診断・治療技術の向上に力を注ぎ、患者満足度の高い医療を提供する。
2. 患者中心の医療を目指し、安全管理体制の充実とともに、快適な医療環境、療養環境を提供する。
3. 時代の変動に対応した病院運営を行い、安定した経営基盤を確立する。
4. 情報発信と地域連携を推進し、質の高い専門医療を提供することにより地域医療に貢献する。
5. 教育と研修を充実させ、高度な技術と豊かな人間性を併せ持った人材の育成に努める。



年頭のご挨拶

札幌南三条病院 院長 小場 弘之

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎えて年頭のご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、2023年5月に感染症法上の扱いが緩和され、徐々にコロナ前の医療体制に戻つつありますが、現在においてもコロナ感染自体は一定の割合で生じており、まだ頭を悩ませる問題の一つになっています。当院でも発熱者に対しては、コロナ/インフルエンザ感染のチェックがルーチン化しており、依然として集団感染への警戒が必要な疾患になっています。

昨年は診療報酬改定が、医療・介護・障害福祉サービスの「トリプル改定」として実施されました。医療従事者への賃上げ、医療DXの推進、感染対策の強化、生活習慣病に関する疾病管理、地域包括医療病棟の新設などが主な改定点ですが、病院の経営にとっては厳しい改定であり、全国の病院で医業利益の増加を医業費用の増加が上回る状況となっています。当院においても、紹介患者の受け入れ体制の強化、病床稼働率の確保、在院日数の適正化など経営改善の取り組みを行っていますが、経営環境はますます厳しさを増しています。

当院の専門である肺癌診療に関しては、内科、外科ともに多くの進歩がもたらされており、年々治療法が変化しています。内科的薬物治療においては、腫瘍組織における遺伝子変異とPD-L1抗原の分析結

果によって、適切な治療薬剤を選択することが標準的になっており、分子標的剤、免疫チェックポイント阻害剤、抗癌剤の使い分けや併用が適切にできるようになっています。また、長い間新しい治療法がなかった進行型肺小細胞癌で、抗癌剤と免疫チェックポイント阻害剤の併用療法の効果が認められ、標準治療として取り入れられています。内科的薬物療法においては、新しい薬剤や組み合わせが多くの施設で研究されており、今後も進歩していくことが期待されます。

外科治療は、質・量ともに全国的にも有数の実績を維持していますが、さらに一昨年に導入したロボット手術の症例蓄積が進んでおり、技術的にも安定した実績を残しています。また、手術後の補助療法においても、分子標的剤や免疫チェックポイント阻害剤の応用が進んでおり、内科と外科が協力して治療にあたっています。

コロナ禍がようやく落ち着いて、本来の診療に集中できる環境になりつつあります。この間に残された種々の問題が山積している状況でもあります。初心に帰り「患者さんの意思を尊重し、安全で安心のできる人間味豊かな医療を行う」ことを肝に銘じて、職員一同、日々研鑽に励む意気込みですので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

学会発表報告

in Barcelona

バルセロナ



呼吸器内科 部長
本庄 統



2024年9月13～17日(現地時間)、欧州最大級の腫瘍領域の学会である欧州臨床腫瘍学会(ESMO Congress 2024)が、スペイン・バルセロナにて開催され北東日本研究機構(NEJSG)の代表として後ろ向きコホート研究結果を報告してきました。

見せようという試みでした。「パパすごい！」って思っていることを切に願います。(原稿作成時には実感していません 笑)

学会発表が終わった後はバルセロナの観光、グルメと大変有意義でした。

観光といえばやはりサグラダ・ファミリアは圧巻の迫力でした。サグラダ・ファミリアは、アントニオ・ガウディ設計の壮大な教会です。1882年に着工され、独特なゴシック様式とアールヌーボーの要素が融合した美しい建築が特徴です。未完成ながら、ユネスコ世界遺産に登録され、訪れる人々を魅了し続けています。メインタワー完成予定は2026年とされ、ガウディの夢が息づく場所です。市内にはその他多くのガウディの作品がありました。

スペインのグルメといえば、パエリアやスパニッシュオムレツなんかが有名ですが、市内に数店ある365カフェのサンドイッチやツナサラダ、搾りたてオレンジジュースは最高でした。

このような貴重な機会をいただきました研究に協力いただいた患者様、札幌南三条病院、NEJSGに感謝申し上げます。

今回の経験も含め当院での肺癌治療を受けられる患者さんたちに安心、安全で有効な治療の提供を行ってまいります。



75歳以上の進行・再発非小細胞肺癌患者を対象とした後ろ向きコホート研究(NEJ057)において、免疫チェックポイント阻害薬(ICI)+化学療法はICI単剤と比較して、全生存期間(OS)と無増悪生存期間(PFS)を改善せず、Grade3以上の免疫関連有害事象の発現を増加させたことが報告されています¹⁾。さらなる詳細な解析により、PD-L1低発現(TPS 1～49%)かつ肺免疫予後指標(LIPI:Lung Immune Prognostic Index)が中間/不良の集団では、ICI+化学療法がICI単剤と比較してPFSとOSを改善したことを報告してきました。

今回の結果から、「高齢の非小細胞肺癌患者さんへのICI治療において化学療法併用のベネフィットが得られる患者さんの特定にLIPIが有用である可能性がある」と考えています。

1) Tsukita Y, et al. JAMA Oncol. 2024;10:439-447.

今回のバルセロナには家族で訪れました。国際学会発表という名誉あるこの舞台に立つ父親の後ろ姿を



就任のご挨拶

地域連携室 室長 高橋 志奈子

このたび、2024年10月1日付で地域連携室 室長を拝命いたしました高橋志奈子です。

身に余る重責ではありますが、全力を尽くして職責を果たしていきたいと思っております。

地域連携室では、看護師、社会福祉士(医療ソーシャルワーカー)、事務員の3職種が活動しています。業務内容は、患者さんの受診予約、医療相談、入退院支援、在宅医療に関する相談の窓口など多岐にわたっております。

顔の見える連携を大切に、なによりも患者さんのために医療連携をスムーズに運べるよう連携室スタッフ一同励んで参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

地域連携室にご相談ください

■「健診で肺にふうせん(ブラ)があるとされた」「健診で気胸と診断され専門医を受診するよう言われた」

→健診ではじめて「気胸」という病気を聞いたという患者さんも少なくありません。

「気胸」の疑いがある患者さんには、症状がなくても呼吸器外科か呼吸器内科の受診をお勧めしています。また「胸・背中が痛い」「呼吸が苦しい」と感じたら、すぐに地域連携室までご連絡ください。即日で受診調整いたします。

■「健診で肺の要精密検査」と判定を受けた方

→健診センターの医師や保健師さんからは、「精密検査を受けてください」と通知を郵送しても、その後、専門医を受診されている方は全体の7割以下と聞いています。早期発見、早期診断で治療を受けていただくためにも、当院ではCT検査と呼吸器専門医の診察を同じ受診日で予約調整いたします。

※次号では、「気胸」という病気についてご紹介したいと思います。

札幌南三条病院 地域連携室
直通TEL011-233-3010

「肺の要精密検査」と判定を受けた方
札幌南三条病院にご相談ください。

**CT検査と呼吸器専門医の診察が
同じ受診日で対応できます。**



○電話ですぐ予約

○土曜日も受診可能

○すすきの駅徒歩7分
大通駅徒歩7分

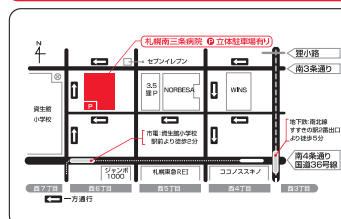
予約受付時間

月～金曜日 8:50～17:00

土曜日 8:50～13:00

連絡先：地域連携室

011-233-3010



社会福祉法人札幌医療協会
札幌南三条病院

〒060-0063
札幌市中央区南3条西6丁目
TEL(011) 233-3711
FAX(011) 233-1415



健診センター



私たちが働く健診センターは、本田センター長を筆頭に医師、看護師、事務スタッフで構成されています。検査部門や診療部門と連携を取りながら、利用者の皆さんに寄り添った健康管理を目指しています。

有難いことに開院当初より継続して受診されてる方もいらっしゃいます。中にはドックで病気が見つかり手術をされた方もいますが、今年も元気に受診されました。これからも皆さんの健康維持、早期発見に役立てていただきたいと思います。

健診センター 係長 村上 由美子

札幌南三条通り物語

とんかつ櫓(あおき)札幌大通店

今回の札幌南三条通り物語は、少し足を伸ばして、『とんかつ櫓(あおき)札幌大通店』をご紹介します。こちらのお店は2010年に東京都大田区で1号店がオープンし、主に東京周辺に展開していましたが2019年に北海道1号店となる札幌すすきの店がオープンし、現在では中央区2店舗、手稲(デリバリー&テイクアウト専門)、月寒、千歳に1店舗ずつあります。

こちらのお店ではとんかつを食べる際にソースではなく、数種類用意された岩塩を掛けて食べることをおすすめしています。そして、衣は柔らかく、少ししっとりしていて、あまり油を含んでいないため、ロース等の脂身の多い部位でもあっさり食べることができます。

メニューにはとんかつ定食の他にカツカレー等もあります。また、予約が必要ですがテイクアウトも行っています。お昼や夕飯に悩んだ際には足を運んでみて如何でしょうか。

放射線部 黒坂 亮介



- 住所:札幌市中央区南1条西5丁目5-1
(地下鉄「大通駅」徒歩3分/市電「西4丁目駅」徒歩2分)
- TEL:011-522-9929
- 営業時間:ランチ 11:00~15:00/ディナー 17:00~21:00

編集後記

みなさま新年明けましておめでとうございます。

いよいよ2025年の幕開けですね。

今年の干支は巳です。「巳」は6番目の十二支で蛇を表します。蛇は古くから神聖な生き物とされ、脱皮を繰り返して傷が治癒することから医療や再生のシンボルともされています。縁起物としても定番ですよ。今年は人々が明るく、安心して暮らせる年へと発展してほしいです。ところで近年、SNSの普及や郵便料金値上げにともない年賀状を廃止する企業や個人が多いと聞きます。若いころは面倒に感じていた年賀状ですが、我が国の素敵な文化だと、この年齢になって感じるようになりました。年賀状に限らず日本には素晴らしい文化が沢山あるので、大切に出来たらいいと思います。

リハビリテーション科 科長 千葉 一雄



社会医療法人北海道恵愛会のご紹介
<http://www.h-keiaikai.or.jp/>

札幌南三条病院 診療科目のご案内
<https://www.minamisanjyo-hp.jp/>

札幌南一条病院 TEL.011-271-3711

【呼吸・循環器・腎臓の専門病院、人工透析(夜間・旅行透析対応)】

循環器・腎臓内科(透析療法)、呼吸器内科、消化器内科、糖尿病内科、内科、リハビリテーション科、放射線科
各種健康診断(企業健診)、人間ドック、血管ドック、禁煙外来、漢方外来、SAS(睡眠時無呼吸症候群)検査、骨密度測定

- 呼吸器内科 ■呼吸器外科 ■内科 ■麻酔科 ■放射線科
- 健診センター(健康診断、人間ドック、肺ドック、PETドック)